

交通結節機能施設(22街区)の検討状況について

「中心市街地公有地基本構想」に「交通結節機能」を反映するには、交通事業者、学識経験者、国、県など公共交通分野における専門家の意見が必要となる。

このことから、現在、次のとおり「あり方検討会議」を開催し、意見を求めている。

【会 議】

第1回（6月）

- あり方検討会議について
- 交通結節機能施設について
 - ▶22街区と北口駅前広場の役割分担
 - ▶要町（22街区）の現状と課題
- 検討のスケジュールについて など

第2回（8月）

- 第1回あり方検討会議の報告について
- 交通関連施設の導入機能について
- 導入機能の規模について
- 今後の予定 など

【構 成】

学識経験者： 国立大学法人大分大学経済学部

交通事業者： 大分バス株式会社、大分交通株式会社、西日本鉄道株式会社、九州産交バス株式会社、亀の井バス株式会社
九州旅客鉄道株式会社大分支社

団体(事業者)： 一般社団法人 大分県バス協会、一般社団法人 大分県タクシー協会、大分市タクシー協会、大分個人タクシー協同組合、株式会社トキハ

行 政： 国土交通省九州運輸局大分運輸支局、大分県企画振興部
交通政策課